

平成25年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	ブックスタート事業		担当部署	健康福祉部 子どもいきいき課(室)	
総合計画体系			根拠法令 計画など		
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	事業期間	開始	平成 <input type="text" value="19"/> 年度
政策(中項目)	2	子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なると			終期
(小項目)		児童福祉			
施策	2	児童福祉の推進			
基本事業	1	子どもの健やかな成長支援			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 4か月・9か月健診の対象児童及び保護者						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	絵本を通じて親子のコミュニケーションを深め、子どもの豊かな人間性を育む。また、ボランティアスタッフによる絵本の読み聞かせや図書館の絵本の紹介など、絵本との出会いの場を提供することで、親子で絵本に親しむ機会を増やしていく。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		絵本配布数	417	410	440	440	440	冊

◎実施結果(DO)

事業実施内容	24年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行ったのか	平成24年度から4か月・9か月健診との合同健診時に配布をした。4か月健診が未受診の方や子どもいきいき課窓口でも配布できていない方の場合には、9か月健診時も活用し配布に努め、絵本配布率の向上を図った。						
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
		指標名	23年度実績	24年度実績	25年度目標	26年度目標	27年度目標	単位
活動指標	1	活動回数	12	12	12	12	12	回
	2							
成果指標	絵本配布数		391	395	—	—	—	冊
	目標達成率(実績/目標)			96.3	—	—	—	%

コスト分析		23年度実績	24年度実績	25年度	26年度	27年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)		333	281	235	235	235	千円
	財源内訳	国	0	0	0	0	0	
		県	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	
		一般財源	333	281	235	235	235	
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		2,153	2,153	2,153	2,153	2,153	人	
人件費内訳	正規職員(6,721千円/人)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2		
	臨時職員等(2,023千円/人)	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4		
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		2,486	2,434	2,388	2,388	2,388	千円	

【事務事業名：ブックスタート事業】

◎平成25年の実施状況(DO)

現在の実施状況	4か月健診時を活用して絵本を贈り、ボランティアスタッフによる絵本の読み聞かせを実施。平成24年度より、9か月健診との合同健診になった。4か月健診が未受診の方や子どもいきいき課窓口でも配布できてないの方の場合には、9か月健診時も活用し配布に努め、絵本配布率の向上を図っている。
---------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	平成22年3月に制定された「鳴門市子ども読書活動推進計画」に沿って取り組んでいる子どもの読書推進において、ブックスタート事業は重要な位置を占めている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 児童福祉の推進 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	鳴門市子ども読書活動推進委員会においてもブックスタート事業は、成果を認められている。
		<input checked="" type="checkbox"/>	① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/>		② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業対象は適切である。		
<input type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	/10	<input type="checkbox"/>		⑤ 効率性向上の余地はない。

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				